



2019年3月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (連結)

2019年2月8日

上場会社名 ジオマテック株式会社
 コード番号 6907 URL <https://www.geomatec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 松崎 建太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員兼CFO (氏名) 河野 淳 (TEL) 045-222-5720
 四半期報告書提出予定日 2019年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績 (2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	4,779	△11.2	△304	—	△235	—	△741	—
2018年3月期第3四半期	5,380	△14.9	137	—	155	171.7	147	—

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 △957百万円 (—) 2018年3月期第3四半期 199百万円 (—)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	△93 72	—
2018年3月期第3四半期	18 68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	22,239	15,014	67.5
2018年3月期	23,761	16,209	68.2

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 15,014百万円 2018年3月期 16,209百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	15 00	—	15 00	30 00
2019年3月期	—	15 00	—	—	—
2019年3月期 (予想)	—	—	—	15 00	30 00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,200	△12.0	△520	—	△460	—	△970	—	△122 63

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲に変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規一社（社名）、除外一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

②①以外の会計方針の変更：無

③会計上の見積りの変更：無

④修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

①期末発行済株式数（自己株式を含む）

2019年3月期3Q	9,152,400株	2018年3月期	9,152,400株
2019年3月期3Q	1,242,116株	2018年3月期	1,242,115株
2019年3月期3Q	7,910,284株	2018年3月期3Q	7,910,285株

②期末自己株式数

③期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信（添付資料）P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・決算補足説明資料は、2019年2月8日(金)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景とした個人消費の持ち直しなど底堅さは見られるものの、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題の混迷など日本経済に与える影響が懸念されており、先行きは不透明感が増している状況にあります。

このような環境の中、当社グループを取り巻く事業環境は、当社の主力製品が関連する中小型フラットパネルディスプレイ(FPD)市場において、スマートフォンで一部新商品発売など話題性はあったものの、全体としては需要が減速していることから厳しい状況で推移いたしました。

また、当社の連結子会社である吉奥馬科技(無錫)有限公司において、期初見込みを下回る受注状況が継続していることに加え、中国スマートフォン市場の減速、米中貿易摩擦の影響など事業環境が変化している状況を踏まえ、今後の事業計画及び回収可能性を検討した結果、同社が保有する有形固定資産(製造設備)について減損損失5億円を特別損失に計上いたしました。

このような状況の中、当社グループの売上高は47億79百万円(前年同期比11.2%減)となりました。損益につきましては、売上高が減少したことから営業損失は3億4百万円(前年同期は1億37百万円の営業利益)、経常損失は2億35百万円(前年同期は1億55百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は、上記固定資産の減損損失5億円を計上したことにより7億41百万円(前年同期は1億47百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

品目別の状況は、次のとおりであります。なお、当社グループは、真空成膜関連製品等の製造、販売を行う単一セグメントであるため、品目別に記載しております。

(FPD用基板)

スマートフォン向け液晶パネル用帯電防止膜は、米国スマートフォンメーカー向けなどで安定的に推移しましたが、タッチパネル用透明導電膜は、中国スマートフォンメーカー向けやカーナビゲーション向けで市場の伸びが鈍化する中、受注が大幅に減少したことから厳しい状況で推移いたしました。

この結果、売上高は23億79百万円(前年同期比25.5%減)となりました。

(その他)

その他製品につきましては、多種多様な製品・分野向けに薄膜製品の販売活動に取り組んだ結果、カバーパネル向け反射防止・防汚膜やプロジェクター向け光学膜の受注が増加したことから、売上高は23億99百万円(前年同期比9.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ15億21百万円減少し、222億39百万円となりました。これは主に、流動資産の現金及び預金が11億56百万円、有形固定資産の機械装置及び運搬具が1億95百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億26百万円減少し、72億25百万円となりました。これは主に、流動負債の支払手形及び買掛金が2億31百万円増加しましたが、1年内返済予定長期借入金が1億80百万円、固定負債の長期借入金が3億59百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ11億94百万円減少し、150億14百万円となりました。これは主に、利益剰余金が9億78百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の通期連結業績予想につきましては、2018年11月1日公表の業績予想を修正しております。詳細は本日別途公表の「特別損失(減損損失)の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,500,535	7,344,441
受取手形及び売掛金	6,574,012	6,773,067
有価証券	899,997	799,997
商品及び製品	91,437	158,874
仕掛品	594,900	531,665
原材料及び貯蔵品	1,110,014	1,039,879
その他	139,285	141,347
貸倒引当金	△583	△499
流動資産合計	17,909,600	16,788,774
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	797,751	724,675
機械装置及び運搬具(純額)	1,042,070	847,022
土地	1,630,751	1,630,751
その他(純額)	270,566	263,571
有形固定資産合計	3,741,140	3,466,021
無形固定資産	138,140	110,487
投資その他の資産		
投資有価証券	1,240,287	1,131,883
その他	733,206	743,576
貸倒引当金	△1,006	△1,007
投資その他の資産合計	1,972,487	1,874,451
固定資産合計	5,851,769	5,450,960
資産合計	23,761,370	22,239,734

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,225,894	5,457,327
短期借入金	12,854	—
1年内返済予定の長期借入金	686,398	506,362
未払法人税等	39,310	29,071
賞与引当金	164,785	74,927
その他	462,957	539,265
流動負債合計	6,592,200	6,606,954
固定負債		
長期借入金	794,862	434,916
役員退職慰労引当金	8,100	8,100
退職給付に係る負債	127,577	151,538
その他	29,324	23,836
固定負債合計	959,864	618,390
負債合計	7,552,065	7,225,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,043,850	4,043,850
資本剰余金	8,297,350	8,297,350
利益剰余金	4,673,495	3,694,859
自己株式	△1,311,154	△1,311,155
株主資本合計	15,703,540	14,724,903
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	79,391	△14,870
為替換算調整勘定	343,295	247,738
退職給付に係る調整累計額	83,077	56,617
その他の包括利益累計額合計	505,764	289,486
純資産合計	16,209,305	15,014,389
負債純資産合計	23,761,370	22,239,734

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	5,380,673	4,779,142
売上原価	3,955,404	3,811,374
売上総利益	1,425,269	967,767
販売費及び一般管理費	1,287,986	1,271,835
営業利益又は営業損失(△)	137,282	△304,068
営業外収益		
受取利息	24,373	21,362
受取配当金	9,067	9,928
為替差益	—	32,092
不動産賃貸料	3,960	3,960
その他	17,946	19,349
営業外収益合計	55,346	86,692
営業外費用		
支払利息	4,922	3,000
投資事業組合運用損	6,627	9,483
為替差損	13,154	—
固定資産除却損	10,986	3,736
不動産賃貸費用	892	895
その他	160	860
営業外費用合計	36,742	17,976
経常利益又は経常損失(△)	155,886	△235,352
特別利益		
固定資産売却益	—	3,551
特別利益合計	—	3,551
特別損失		
減損損失	—	500,890
固定資産処分損	—	523
特別損失合計	—	501,413
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	155,886	△733,214
法人税、住民税及び事業税	8,113	8,113
法人税等合計	8,113	8,113
四半期純利益又は四半期純損失(△)	147,773	△741,327
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	147,773	△741,327

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	147,773	△741,327
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,201	△94,262
為替換算調整勘定	24,325	△95,556
退職給付に係る調整額	3,068	△26,459
その他の包括利益合計	51,595	△216,278
四半期包括利益	199,368	△957,605
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	199,368	△957,605
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

取引先からの有償支給材料に係る代金相当額が次の科目に含まれております。なお、有償支給材料代金は、「売上高」及び「売上原価」から控除して表示しております。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
売掛金	3,915,953千円	4,310,155千円
製品	－千円	51,801千円
仕掛品	481,019千円	371,362千円
原材料	281,185千円	130,465千円
買掛金	4,739,134千円	4,908,074千円

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。